



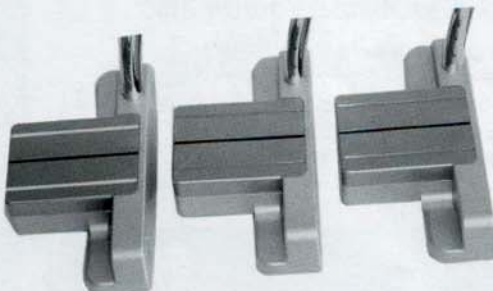
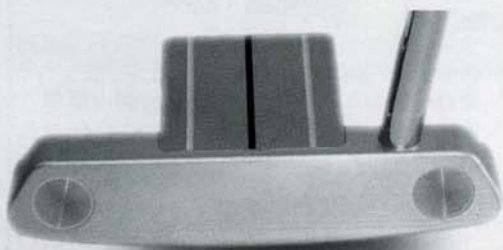
ゲージデザインパターの生みの親、デビッド・ウィットラムが新しいパターメーカー「ウィットラム・ゴルフ」を設立。新ロゴと商品を公表しよう。

ウィットラムはゴルフ業界で20年の経験があり、彼が制作したゲージデザインパターを日本のトップツアープレーヤーが使用し優勝したことで人気を博し、トップパターデザイナーの仲間入りを果たした。

ウィットラムがデザインしパテントを取得している、ソールプレートにアルミをインサートしたアルインサー(Alu-Inser)パターや、ウエイトチップをパターの上部に入れたJSPECシリーズなどが、多くの勝利に貢献。

特に、1999年から2001年に当時の契約プロであった片山晋吾選手が、ゲージデザインパターで活躍したのは、まだ記憶に新しい。今回ニューブランドを立ち上げるにあたり、ゲージデザインブランドで発売していたUSGA認可M3ALの小型ヘッドM3ALSSを11月中に、JSPECラインのマレット型JSPEC2を2005年1月にそれぞれ「ウィットラム・ゴルフ」ブランドで発売する。

デビッド・ウィットラムがデザインするパターは、今後「ウィットラム・ゴルフ」のみのブランドで販売され、日本と韓国での販売総代理はJean's Pacific(06) 4259-6688が行う。



WHITLAM GOLF
 ウィットラム・ゴルフ
 760-591-9869
www.gaugedesigngolf.com
www.whitlamgolf.com